



世界遺産追加登録記念式典

11月3日(祝・木) 大門において世界遺産追加登録記念式典が開催されました。

高野町域では京大坂道不動坂、黒河道、女人道が追加登録されたことにより、高野町内の住民の方々や小学校・中学校の児童生徒が集まり、皆で祝いました。

「高野和太鼓童 DONKAKA」がオープニングで和太鼓を披露し、来賓の方々からはご祝辞を賜りました。また「高野みらい語り部の会」「高野町商工会青年部」へ感謝状が贈られました。

児童生徒の代表者が、世界遺産を大切に守っていく宣誓を読み上げ、盛会裏に終わりました。

vol.29

12

2016

昔から今も残る高野町内の名所シリーズ 15

鳴川神社(花坂)

鳴川神社には、花坂の鎮守である鳴川大明神が祀られています。室町時代の文書も含まれる「花坂区有文書」の中に、鳴川大明神の縁起を記したものが残されており、今も大切に区で保管されています。

鳴川大明神の縁起は、正式には「鳴川大明神并文殊大菩薩縁起」(なるかわだいまようじん

ならびにもんじゅだいはさつえんぎ)といひ、文化5年(1808)に高野山学侶の明星院真淳が記したものです。鳴川大明神は、高野山の西の鳴川から、雨が降り注いだ水により流れ着いたといひます。大日如来・高野明神と一体であるともいひます。

この縁起によると、文殊菩薩はもととも鳴川大明神の拜殿に祀られていたもので、神職が不在の際点々とし、平沼田村(か

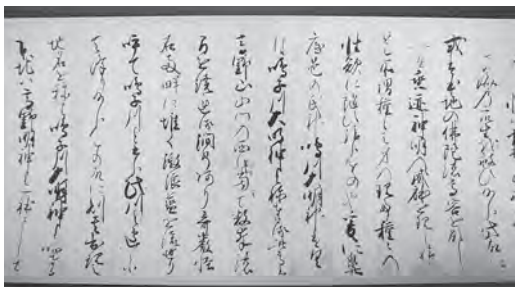
つらぎ町)の岡氏の元へ伝来していたものが、高野山蓮花院に納められたといひます。あるとき、蓮花院の僧侶が夢のお告げにより、文殊菩薩がもとは花坂村に祀られていて間違いないといふことで花坂村へ渡したようです。現在、掛け軸の文殊菩薩が区長持ち回りで祀られています。

『紀伊続風土記』によると、鳴川大明神は「白鬮明神」とも呼ばれていたと記されています。

これは、高野山勸学院の僧侶が講釈を行う時、各人が鬮取りをして、当たった人が講釈するのが慣例で、もし講釈

で間違いをしたり、忘却したりするような箇条があれば、すぐに下山しなければなりません。この鬮取りで「白鬮」が当たれば講釈そのものを免れることができ、この神に祈れば必ず「白鬮」の幸いを得られるため、みな祈ったといひます。

(教育委員会 飯野 尚子)



12月の主な行事

12月3日 第63回伊都郡・

橋本市公民館大会

12月5日 宝来づくり体験

12月20日 お速夜ナイトウォーク

12月21日 報恩高野市

今月の俳句(富貴俳句会)

銀杏散る伽藍へ続く蛇腹路

辻本 葉子

ここの鳥平和を乗せて冬の川

富樫 公子

菊日和孫結婚の祝い歌

角田 久栄

竹林に色を添えたる石路の花

南 ひとみ

夕暮れに枯鶏頭の影ひとつ

油田 英子

このコーナーでは、町民の皆様からの俳句・川柳などを掲載いたします。ふるってご参加ください。掲載希望の方は企画公室企画広報係(☎56-2932)まで!

金剛峯寺
通信

大般若転読法会について

「三蔵法師」と聞くと、ほとんどの方は『西遊記』に登場する玄奘三蔵を想像するでしょう。実は、三蔵法師というのとは特定の人物を指すものではなく、仏教学問の経（おしえ）・律（規範）・論（注釈書）のすべてに精通し、特に經典翻訳で多大な功績を挙げた高僧を指し、玄奘の他に鳩摩羅什や不空金剛といった三蔵法師が活躍しました。その中でも玄奘が突出した知名度を誇るの、西遊記のモデルになった事以上に、中国とインドを往復する険しい旅路乗り越え六五七部もの經典を持ち帰り、その翻訳にすべてを捧げ、特に大乘仏教の中心的な教義を説いた經典である『大般若経』の翻訳を成し遂げた事が起因していることは言うまでもありません。その功績は、後世の仏教に莫大な影響を与えました。玄奘は、後に經典を求める旅路を記録した

見聞録『大唐西域記』を著し、その冒険に満ちた人生は後に数多くの創作物語や伝説を生み出し、現代にまで伝わっています。

先述したとおり、玄奘が訳した大般若経は大乘仏教の肝心を説いた重要經典であり、多大な功德があるといわれますが、全十六部（会）六百卷に及ぶ膨大な經典群でありますから、そのすべてを読誦するのは困難です。それゆえ日本では、各宗派で大般若経の折り経本をさらさらと開き流し、一卷に月数行のみを読む『大般若経転読』が行われてきました。

高野山でも、毎年十二月十日に国家安穩や五穀豊穡、一年の魔祓などを祈念する『大般若転読法会』が大師教会で厳修されます。お導師様が般若経の第一巻を手にとると、識衆である山内住僧が一斉に転読を始めます。声

高に經典の一部を読み上げつつ、はらはらと経本を仰ぎ開き流す様子は圧巻です。すべての経本を転読し終えたと、結願作法の後に理趣経などをお唱えし、法会が終わります。この圧巻の法会をみると、膨大な数の經典を訳された玄奘三蔵のご威光を感じずにはいられません。

【問い合わせ】高野山真言宗

総本山 金剛峯寺

☎0736-56-2011



秋季火災予防運動を実施

11月9日(水)～15日(火) に取り組まれています。

までの7日間、秋季火災予防運動を実施しました。この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的とし、毎年全国一斉

【問い合わせ】

高野町消防本部 総務係
☎0736-56-0119



平成28年度 全国統一防火標語

「消しまじょう 火の時の時」

その場所では

診療所
だより

高野山総合診療所

通所リハ開設

平成29年1月より高野山総合診療所2階に通所リハビリテーション施設が開設されます。

通所リハビリテーションでは、利用者が可能な限り自宅で自立した生活ができるよう、健康チェック、理学療法士による専門的なりハビリ、レクリエーション、食事や入浴などの日常生活の支援、機能訓練などを日帰りで提供します。

医師・看護師による体温や血圧などの健康管理、理学療法士による利用者一人一人に合わせた体力、機能向上へ向けてのリハビリ、ご希望の方には介護福祉士が入浴のお手伝いを行います。またパランスのとれた昼食の提供、自宅から当施設への送迎も行います。

退院直後リハビリで体力をつけたい方、話し合える友人がほしい方、外に出るのに自信がない方、ぜひ高野山総合診療所もしくは担当介護支援専門員までご相談ください。

★1日の流れ★

送迎

健康チェック

(血圧・体温など)

リハビリテーション

(機能訓練・物理療法)

入浴

レクリエーション・創作活動

リハビリ体操

昼食

癒しの時間

(お昼寝・マッサージ・爪切り・

耳掃除など)

リハビリテーション

(午前中に出来なかった利用者様)

レクリエーション

おやつ

送迎



〈ご利用できる方〉

- ・高野町にお住まいで、要支援・要介護の認定を受けた方

〈ご利用料金〉

- ・ご利用料金は介護度により異なります。

例：要介護1：726円／回

※日常生活費（食事代、おやつ代等）は別途必要です。

〈利用定員・時間〉

- ・1日：10名
- ・月曜～金曜日 9：30～16：00
- （土、日、祝日、年末年始は閉庁しています。）

【問い合わせ】

和歌山県伊都郡高野町高野山63-1

高野町立高野山総合診療所

☎0736-56-2911



史跡高野参詣道世界遺産追加登録 記念式典及び歴史講演・座談会

ユネスコの世界遺産委員会の臨時会合が10月24日にパリで開かれ、橋本・伊都地域では史跡高野参詣道「三谷坂」「京大坂道不動坂」「黒河道」「女人道」が追加登録されました。

この追加登録を記念して、橋本・伊都地域の行政機関と世界遺産を構成する寺院・神社で組織する和歌山県世界遺産高野地域協議会の主催で「記念式典及び歴史講演・座談会」を開催致します。

第一部

追加登録記念式典

第二部

歴史講演・座談会

馬場章夫さん

お招きして

馬場さん（愛称ばんちゃん）は、1972年10月からMBSラジオ（毎日放送ラジオ）の生ワイド番組『ごめんやす馬場章夫です』（月～金）のパーソナリティーを担当。放送開始直後から、ばんちゃん自身が興味・関心を持ったテーマを取材し、日本国内はもちろん、東南アジアの国々までおもむかれました。31年という放送期間は、番組終了の時点で、日本国内のラジオ生ワイド番組で最も長いものでした。



馬場 章夫さん

2014年10月からは、千里ニュータウン内にあるコミュニティFM局のFM千里で毎週土曜日に3時間の生ワイド番組『馬場章夫のぼらぼら千里』の放送を開始。また、ばんちゃんの声は『J OBBBラジオ』『ユーチューブ・チャンネルJOBBERADIO』でも聞くことができます。今回、座談会に参加されますが、歴史好きで好奇心旺盛のばんちゃんが目線から、高野山に造詣が深い御三方とともにお話して下さいませ。ぜひご来場下さい。

☆歴史講演

『高野山及び高野参詣の歴史』

(約1時間)

山陰加春夫さん

高野山霊宝館副館長

高野山大学名誉教授

☆座談会

『世界遺産高野地域の未来を語る』

(約1時間)

馬場章夫さん

ラジオパーソナリティー

探検家

添田隆昭さん

高野山真言宗

総本山金剛峯寺宗務総長

辻林浩さん

和歌山県世界遺産センター長

山陰加春夫さん

主催：和歌山県世界遺産高野地域協議会（事務局（高野町教育委員会））

共催：橋本市・かつらぎ町・九度山町・高野町・伊都振興局・橋本市教育委員会・かつらぎ町教育委員会・九度山町教育委員会・高野町教育委員会

【問い合わせ】教育委員会

☎0736-56-2076

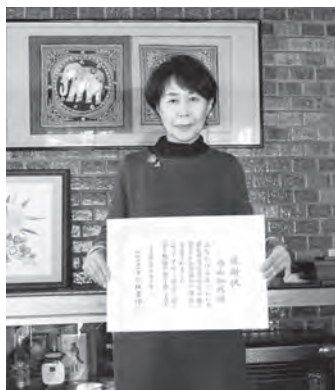


平成28年度和歌山県 社会福祉功労者表彰

平成28年10月12日、平成28年度和歌山県社会福祉功労者表彰式において、高野町民生児童委員として長年にわたり社会福祉の発展に尽力され功績があつた、西山和代氏に知事感謝状、小林俊朗氏に和歌山県社会福祉協議会会長表彰がありました。

西山氏は、平成元年12月より高野町民生児童委員に就任され、平成13年12月から平成16年11月まで高野町民生児童委員協議会副会長、平成22年12月から現在まで同じく副会長として活躍されています。

また小林氏は、平成元年12月より高野町民生児童委員に就任され、平成7年12月から平成16年11



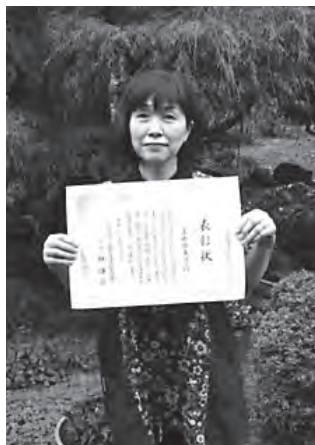
月まで高野町民生児童委員協議会副会長兼会計、平成13年12月から平成16年11月まで和歌山県民生委員児童委員協議会評議員、平成16年12月から現在まで高野町民生児童委員協議会監事として活躍されています。

平成28年度健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)で高野町母子保健推進員が公益社団法人母子保健推進会議会長表彰を受賞しました。

平成28年10月4日(火)に岡山県岡山市のコンベンションセンターにて

「平成28年度健やか親子21全国大会」が開催され、同大会での開催式典において、公益社団法人母子保健推進会議会長表彰がありました。本町から母子保健推進員の上中居恵子氏が18年間の活動が認められて、表彰されました。上中居恵子氏は富貴地区を担当し、母子に関する健康診査や健康相談、親子教室や離乳食教室などの各教室の受診勧奨や教室でのスタッフとしての参加、研修会への受講をしながら活動しています。今回は残念ながら、上中居氏本人は岡山県での受賞式典には参加出来ず、崎山会長が代理で出席しました。高野町母子保健推進員の受賞者は6人目で、内5人の方が現在も活躍中です。今後も高野町の母子保健の推進と子育て支援のために、知識を深め行動力を発揮して、地域の身近な存

在として活動を続けていきたいと気持ちを新たにしています。



岡山県での大会に参加した4人
(左から 崎山会長 岸氏 池ノ内副会長 荒川氏)

花坂コスモス会に 知事感謝状

10月16日、和歌山市で開催された「和歌山県花を愛する県民の集い」大会において、花坂コスモス会（代表者・上田静可氏）に仁坂県知事より功労者感謝状が授与されました。

彰を授与、そして今年度は知事表彰授与となりました。

コスモス会

この感謝状は、長年にわたり地域の花づくり活動などを行い、本県花いっぱい運動の推進に顕著な功績があったと認められる団体等に交付されるものです。

花坂地区の有志で構成された花坂コスモス会は、故郷への愛着や地域住民のやすらぎ、ふれあいの場を創出することを目的に、林道鳴戸谷線や国道480号沿いにコスモスなど四季折々の花づくり等を実施し、ふるさとづくりにも多大な貢献をしたとの事で、平成24年度には会長表



高野山中学校に 会長感謝状

10月16日、和歌山市で開催された「和歌山県花を愛する県民の集い」大会において、高野山中学校（代表者・森下英男校長）に二階会長より功労者感謝状が授与されました。

この感謝状は、花のある豊かな環境づくりに関し、功労があったと認められる団体等に交付されるものです。

高野山中学校は、林克美教諭指導の下、学校全体で「花いっぱい活動」に取り組んでおり、こども園の園児たちと花を通じた交流を行ったり、高野山旗全国学童軟式野球大会やウルトラマラソン等で学校を訪れる人を中庭いっぱい咲かせた花で迎えるなど、地域コミュニティの活性化や景観美化にも多大な貢献をしたとして、その功績が認められたものです。

会長感謝状

また、和歌山県花いっぱいコンクール「学校の部」においても優良賞を授与されました。





10月14日

消費生活教養講座を開催

10月14日、ふれあいサロンなでしこ（高野町保健福祉センター1階和室にて毎月第2金曜日午後1時～3時開催）において、「消費者被害に遭わないために」と題し、高野町消費者行政主催で講座が開催されました。

和歌山県消費生活センターの渡辺専門講師が、紙芝居を使ったりして、契約やクーリング・オフ、高齢者を狙う悪質商法とその対策等について、リクレーションを交えながら分かりやすくお話しして下さいました。



10月8日

花坂小学校

花坂小学校で運動会が賑やかに開催されました。

地域の皆さんも多数参加し、子ども達の競技や演技に拍手がおこりとても賑やかな運動会になりました。



10月14日

こども園秋祭り

10月16日

明神社秋季大祭

14日にこども園で秋祭りが行われ、年中さんが一生懸命声を出しながら神輿を引っ張りました。



16日には明神社秋季大祭が壇上伽藍の根本大塔で行われました。



秋晴れの下大餅投げがあり、その後中学生による神輿が高野山内をねり歩きました。



10月11日

第3回町民教養講座

社会教育委員の内海恭子さん・畚野尚子さんによる企画で、第3回町民教養講座「石けんと基礎化粧品づくり」を開催しました。NHK文化教室の石原めぐみ先生に指導して頂き、自然素材を使って、石けんと化粧品を作りました。



10月22日 第8回高野町民ゴルフ大会

第8回高野町民ゴルフ大会を10月22日(土)、紀伊高原ゴルフクラブにて開催しました。

当日は天候の方が心配されましたが、34名の皆様にご参加いただき、素晴らしいプレーで盛り上がり無事盛会のうちに終了することが出来ました。



した。

以下の結果となりましたので報告させていただきます。

優勝 瓜ヶ平 学 様

準優勝 小倉 直樹 様

最後となりましたが今大会開催に多大なご協力ご協賛いただきました皆様方に御礼申し上げます。

次回の大会も沢山の皆様のご参加お待ちしております。



和歌山県小学校人権の花運動

次代を担う児童が協力して花を栽培することにより、「思いやりの心」を育ててもらおうと県内全小学校を対象に実施されています。

本年度、高野山小学校と花坂小学校は優秀賞を受賞しました。

第34回 和歌山県小学校人権の花運動



優秀賞 高野山小学校



優秀賞 花坂小学校

松原消防士が最優秀賞を受賞 和歌山県下消防職員意見発表会にて

10月18日、和歌山市にて消防職員による意見発表会が開催され、県下17消防本部から選抜された18名の消防職員が、職務を通じての体験、業務に対する提言や取り組むべき課題等についてそれぞれ発表しました。本町からは入庁3年目の松原消防士が出演。交通事故で負傷した外国人を救護し、外国語習得の必要性を痛感した経験から、弘法大師の教えにある「共利群生」を実践すべく、町内に在住する外国籍の方と救命講習や防災訓練を通じて自身も共に学び、語学力を向上させたいと主張しました。審査は内容や表現力について、消防長で構成された審査員により厳正に行われ、その結果、松原消防士が見事、最優秀賞を受賞しました。次は来春、滋賀県で行われる地区大会に和歌山県代表として出場します。その次の全国大会目指して頑張ります。

【問い合わせ】高野町消防本部 総務係 ☎ 56 - 0119



宝 来 作 り 体 験

高野山の貴重な伝統の一つ「宝来」を
 つくってみませんか。
 来年の干支などを『切り絵』のようにして作ります。
 みなさまのお越しをお待ちしております。



日 時 平成28年12月5日(月) 13:30 ~
 場 所 高野山中央公民館 2階会議室
 講 師 大西 正幸氏
 材料代 500円

※高野紙は1枚ついてきます。カッター・台紙等はこちらで用意します。
 申込みは教育委員会まで(当日参加可)

【問い合わせ】
 教育委員会 ☎0736-56-3050

中央公民館

図 書 室 だ よ り

イベントの お知らせ

12月24日(土) 14:00より、図書室でボランティアによるよみきかせの会を開催します。幼児から小学生向けですが、大人の方もお楽しみください。事前の申し込みは不要ですので、お気軽にお越しください。

お知らせ

- 図書の購入リクエストを受付けております。図書室に入れてほしい本がございましたらお申込みください。
- 図書室を通じて県立図書館の本を取り寄せることができます。詳しくは係員におたずねください。(到着には日数がかかりますので、予めご了承ください。)



※図書の貸し出しはお一人5冊まで、期間は2週間です。
 ※まだ図書室利用カードをお持ちでない方は、ぜひこの機会に作られてみてはいかがでしょうか。

【問い合わせ】高野町中央公民館 図書室 担当：白濱早苗 ☎0736-56-2076

放送大学 4月生募集のお知らせ

放送大学では、平成29年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。心理・教育・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学べます。

- 15歳以上の方なら、1科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。
- 18歳以上の大学入学資格をお持ちの方なら、学力試験はなく、全科履修生として入学でき、4年以上在学して124単位以上を修得し、卒業すると、学士(教養)の学位を取得できます。
- ひとつの分野を体系的に学びたい方には、「放送大学エキスパート」を実施しています。

出願期間について第1回は2月28日まで、第2回は3月20日まで。資料を無料で差し上げています。

お気軽に放送大学和歌山学習センター(☎073-431-0360)までご請求下さい。放送大学ホームページでも受け付けております。

「第68回人権週間」 12月4日(日)～10日(土)

みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～

12月10日は「人権デー」です。1948年のこの日「世界人権宣言」が国連で採択され、今年で68年目を迎えました。世界中の全ての人はみんな同じ人権を持つ、かけがえのない存在です。それぞれの個性や生き方の違いを大切に、全ての人の人権が尊重される豊かな社会をつくりましょう。

◎人権特設相談所◎

「悩みごと・困りごと・人権何でも相談」

日 時：12月5日(月) 午後1時～午後3時まで

場 所：高野町役場 2階小会議室

内 容：悩みごと・困りごと全般

人権擁護委員が相談をお聞きします。一人で悩まず何でも相談してください。

※次回の人権特設相談所開設日は平成29年2月6日(月)です。

【問い合わせ】

高野町役場 総務課 ☎0736-56-3000

12月の消費生活相談会のお知らせ

日 時：12月21日(水) 13:00～15:00まで

場 所：高野町役場 住民ホール

相談内容：消費生活に関する心配事や悩み事、クーリングオフ、訪問販売、悪質リフォームなど

※専門の相談員が対応します。電話での相談も受け付けます。



相談は無料で秘密は厳守します
(毎月第3水曜日に開催しています)



高野町相談会の日以外も対応します。

紹 介：和歌山県消費生活センター(和歌山ビッグ愛 8F) ☎073-433-1551

【問い合わせ】総務課 消費生活相談係 ☎0736-56-3000

～アイヌの方々からの様々な ご相談をお受けします～

相談専用番号

受 付 月曜日～金曜日
(※祝日、12/29～1/3を除く)

時 間 9:00～17:00

●相談無料 ●匿名可 ●秘密厳守

フリーダイヤル ☎0120-771-208

公益社団法人 人権教育啓発推進センター

〒105-0012 東京都港区芝大門2-10-12 KDX 芝大門ビル4階

◆本相談事業は、(公財)人権教育啓発推進センターが、厚生労働省の生活相談充実事業により実施するものです。

～町税等の納め忘れはありませんか？～

合同滞納整理強化月間

11月・12月は『合同滞納整理強化月間』です。

町税は、まちづくりを支える大切な財源です。町では、納期内に納付された方との公平を保ち、滞納の解消を図るために、県、和歌山地方税回収機構と合同で、11月・12月を合同滞納整理強化月間として、税収確保に取り組みます。

税金を滞納すると本来納めるべき税金の他に延滞金を納付しなければなりません。滞納したまま放置すると、法律に基づき滞納者の意思に関わりなく、給与や不動産など財産の差押えや公売などの滞納処分を受けることになりますので、納期内に納税してください。

◆時間外の納税相談

昼間仕事の都合等で役場に来られない方は、事前に担当課まで電話連絡をください。随時、職員が納税相談に応じます。

【問い合わせ】 税務課 ☎ 0736-56-2931



後期高齢者医療制度に加入されているみなさまへ

11月下旬から12月上旬にかけ、ジェネリック医薬品を使用した場合、1か月の自己負担額が200円以上軽減される可能性がある方を対象に



ジェネリック医薬品使用促進の

お知らせを送付しています。



このお知らせは、現在処方を受けているお薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合に自己負担額が軽減できることをお伝えするもので、切り替えを強制するものではありません。

患者負担の軽減や医療保険財政の改善のため、ジェネリック医薬品の使用をご検討ください。

※お薬によっては、ジェネリック医薬品への切り替えができない場合もあります。

切り替えを希望される方は、かかりつけの医師又は薬剤師にご相談ください。

【問い合わせ】後発医薬品利用差額通知コールセンター ☎ 0120-53-0006 (通話無料)

和歌山県後期高齢者医療広域連合

和歌山市吹上2丁目1番22号 日赤会館9階 ☎ 073-428-6688

和歌山県と県内全30市町村は、平成30年度から **個人住民税の特別徴収を徹底します。**

- 特別徴収未実施の事業主の方を原則として特別徴収義務者に指定させていただきます。
- 既に特別徴収を実施している事業主の方も、普通徴収としている従業員の方がいる場合、特別徴収させていただきます。
- 「普通徴収切替理由書兼仕切紙」の提出がない事業主の方は、今後、指定予告通知等を送付させていただきます。

特別徴収義務者に指定する対象者(事業所)
所得税の源泉徴収義務のある給与等の支払者。

ただし、次の方は普通徴収(従業員が自分で納付)とすることができます。

給与支払報告書提出時に「普通徴収切替理由書兼仕切紙」を添付のうえ、給与支払報告書個人別明細書摘要欄に次の略号を記載願います。

- 退職された方又は給与支払報告書を提出した年の5月末日までに退職予定の方
- 給与支給額が少なく、個人住民税を特別徴収しきれない方
- 給与の支払が不定期(毎月支給されていない)な方
- 他から支給される給与から特別徴収されている方(乙欄)

普通徴収該当者がおられる場合……
 給与支払報告書提出時に「普通徴収切替理由書兼仕切紙」を添付のうえ、給与支払報告書個人別明細書摘要欄に略号を記載願います。

※要件に該当する場合は、申し出により普通徴収を当面認めますので、給与支払報告書と併せて「普通徴収切替理由書」により、届け出てください。

普通徴収切替理由書(兼 仕切紙)

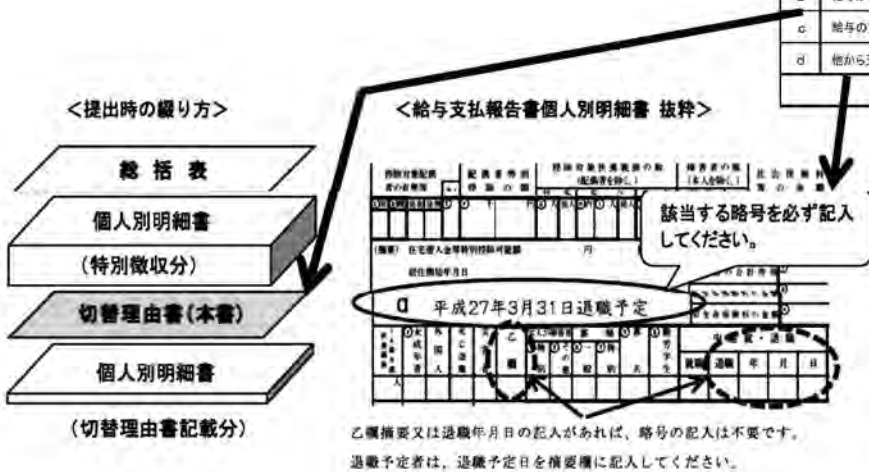
平成 年 月 日

市町村長 あて

指定番号	
事業所名	

普通徴収として取り扱う給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は下記のとおりです。

略号	普通徴収への切替理由(下記4項目以外の理由は不可)	人数
a	退職者または給与支払報告書を提出した年の5月31日までの退職予定者	人
b	給与が少なく、個人住民税を特別徴収しきれない者	人
c	給与の支払期間が不定期(例:給与の支払が毎月ではない)	人
d	他から支給される給与から個人住民税が特別徴収されている者(乙欄適用者)	人
普通徴収合計人数		人



乙欄摘要又は退職年月日の記入があれば、略号の記入は不要です。
 退職予定者は、退職予定日を摘要欄に記入してください。

詳しくは、和歌山県ホームページをご覧ください。

給与支払報告書等の提出は **eLTAX** 電子申告をご利用ください

「若者サポートステーションきのかわ」出張相談会開催!

「働きたい」を応援します!!

サポステきのかわは厚生労働省と和歌山県の共働事業です

【若者】

働くことに自信が持てない
人間関係が苦手
就職活動が面倒

【ご家族・知人】

働いていない子どもの将来が不安
何を考えているのかわからない
親としてどうしていいかわからない

■パソコン(IT)相談も受付中

- IT業界で仕事したい
- 仕事でパソコンを使うことに不安がある
- 仕事に役立つパソコンのスキルを身に付けたい
- 子どもがインターネットにハマっていて心配

※現役のIT専門家が若者のパソコン(IT)のあらゆる悩み相談をお受けします。
※若者の仕事する内容に限らせていただきます。

サポステ支援の内容

■個別相談

キャリアコンサルタントによる「働くことに関する相談」、臨床心理士による「こころの相談」

■出張相談会 毎月1回 高野町役場

■家庭訪問相談

■各種支援プログラム

コミュニケーションプログラム、就職準備講座、パソコン講座、職場見学、職場体験など

■サポステ卒業生ステップアップ支援
仕事の定着への継続サポート

相談無料・秘密厳守・要予約

働くことに不安のある無業の若者(15~39歳)の自立・就業をサポートします。

高野町役場サポステ出張相談会

毎月第三金曜日開催中!

【日時】 12月16日(金) 13:00~16:00

【場所】 高野町役場 1階 住民ホール

ご予約の方は、右記連絡先、または高野町福祉保健課までお電話下さい。
1月以降の日程や詳しい内容についてもお気軽にお問い合わせ下さい。

【問い合わせ】若者サポートステーション With You きのかわ

〒648-0073 橋本市市脇1-1-6 JA橋本支店ビル2F
TEL: 0736-33-2900 FAX: 0736-33-2910

HPは「sapokino.com」で検索!

高野町地域包括支援センターよりお知らせ

○介護・福祉に関する相談日を毎月第2金曜日に設けています。

12月の相談日は9日です。

誰に相談すればいいかわからない問題や、ちょっとした疑問などなんでもかまいません。ご相談のある方は、直接地域包括支援センターにお越しいただくか、もしくは電話にておたずねください。

【問い合わせ】地域包括支援センター(高野町役場内) ☎0736-56-2933(担当 中西・日吉田・櫻山)

子育て支援センターだより

12月の
予定

1日(木)	13日(火)	14日(水)	20日(火)	22日(木)
制作(リース)	3B体操	園庭遊び	みんなの集い	クリスマス会
10:00~11:00	10:00~11:00	10:00~11:00	10:00~11:00	10:00~11:00

日時 月曜日~金曜日(祝日・年末年始・警報発令時はお休みします)

9時~14時 ※申し込みは不要です ※時間内の出入りは自由です

場所 子育て支援センター(高野町保健福祉センター内)

持ち物 水筒、タオル、着替え

お願い 子育て支援センター内での事故やケガにつきましては保護者の方の責任でお願いします。

【問い合わせ】子育て支援センター ☎0736-56-3938

12月の健康づくり便り

こどもの健康づくり

	乳幼児健診の対象児		健康相談の対象児		実施日／会場
健康 診 査 ・ 相 談	4ヶ月児	H28年 8月生れ	4ヶ月児	H28年 9月生れ	27日(火) 高野町保健福祉センター ○健康相談 10:00～11:00 (4,6,10ヶ月児) ※上記以外の対象児は、各戸日程 相談のうえ実施。 ○乳幼児健診 13:30～14:00
	6ヶ月児	H28年 6月生れ	6ヶ月児	H28年 7月生れ	
	10ヶ月児	H28年 2月生れ	10ヶ月児	H28年 3月生れ	
	1歳6ヶ月児	H27年 4月生れ	1歳6ヶ月児	H27年 5月生れ	
	3歳6ヶ月児	H25年 4月生れ	3歳6ヶ月児	H25年 5月生れ	

大人の健康づくり

	会場名	実施日時	備考
健康 相 談	杖ヶ藪龍福寺	7日(水) 10:00～10:30	
	高野山多目的集会所	7日(水) 14:00～15:00	
	湯川集会所	8日(木) 10:00～10:30	理学療法士が同行します。
	桜茶屋(横谷様宅)	13日(火) 12:30～13:00	
	西郷集会所	13日(火) 13:10～13:40	
	大滝集会所	14日(水) 13:30～14:00	
	高根集会所	15日(木) 10:00～10:30	
	相ノ浦集会所	16日(金) 9:30～10:00	
	東細川集会所	20日(火) 9:30～10:00	
	西細川多目的集会所	20日(火) 10:10～10:40	
	神谷多目的集会所	21日(水) 10:00～10:30	10:30～生活リハビリ(500円)
	下筒香集会所	22日(木) 9:30～10:00	
	上筒香集会所	22日(木) 10:20～10:50	
	(旧)筒香小学校	22日(木) 11:00～11:30	

※保健師による相談と簡単な健康チェック(血圧測定、検尿等)を行います。

【問い合わせ】 福祉保健課 健康づくり係(保健師) ☎0736-56-2933

動脈硬化検診の結果説明会のお知らせ

10月18日実施の動脈硬化検診結果説明会を下記の日程で行います。

日時：平成28年12月19日(月) 14時～

場所：高野町中央公民館 2階

お誘い合わせのうえ、是非お越しください。

【問い合わせ】 福祉保健課 健康づくり係 ☎0736-56-2933

高野町の人口
(10月末日現在)

◆人口 3,249人(前月比-1) 男 1,572人/女 1,677人 世帯 1,726戸(前月比-3)
◆出生 3人 ◆死亡 6人 ◆転入 13人 ◆転出 11人



12月号のメッセージ

高野町長 平野 嘉也

今年も早いもので一年の締めくくりの時期になりました。寒さ対策、インフルエンザ対策等なされましたでしょうか？今年度より18歳までのインフルエンザワクチンへの補助を始めましたので感染予防にご利用ください。（※予防接種に関しては医師と相談願います）10月は高野山秋の催事と共に後半から11月中旬にかけて紅葉で数多くの方にお越しいただきました。開創法会のあった昨年と比べますと、この夏（7月、8月）の日帰りでお越しになられた参拝、観光客は増加しております。にぎわう高野山ですが、それに伴う課題も多様です。

駐車スペースに関しての課題でご迷惑を多方面におかけしております。役場では開創法会のあった昨年度の状況を見て、今年度当初に高野町交通プロジェクトチーム会議（まずは庁内職員）を立ち上げました。観光バス、定期運行バス、乗用車などの流れ、人の動き等を検証し次世代のまちづくりに対して提言していただこうと思っております。提言を受けた後は金剛峯寺さまはじめ各関係機関と共に議論していかなくてはなりません。世界の高野山らしい景観・環境に配慮した大規模駐車場計画や奈良県吉野と結ぶ路線の確立等々2034年の御遠忌にむけて夢が膨らみます。それら多くの課題の実現にむけ各方面へ働きかけております。

また、役場では平成29年度に向けた予算編成作業も始まっています。財政規模が小さい町ですが効率よく効果がでるような行政サービスをするために職員とともに考えてまいりたいと思います。平成29年度では多様な継続事業と共に今までの子育て支援策を少し見直し高野町の少子化の問題に対しても積極的に取り組む方針です。また健康寿命を延ばし高齢者の皆さんにいつまでも元気にいていただけるように保健福祉活動を積極的に進める元年にしたいと思います。人口の自然減はどうにもできませんが、社会的減少や出産などによる自然増に対しては安心してこのまちに住めるという観点から、町独自の政策的な事にも絡んでいきますのでしっかり考えてまいりたいと思います。

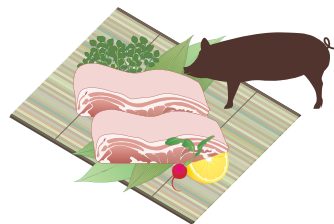
加えて、9月に駐日イタリア大使館、外務省に相談をかけ、6年間交流が止まっていたイタリア・アッシジ市との交流再開に向け、イタリアの観光客も増加している事もふまえて来年度より再開できるように動きたいと考えています。これに関連して2020東京オリンピックにネパール、イタリアの選手団と高野町が何らかの形で交流できればと思います。またその他の重要政策も町民ファーストの考えで進めてまいりたいと思います。

今年も残すところ約1か月。あわただしい時期ではありますが、住民の皆様におかれましては体調を崩されませんようご自愛して頂き良き年をお迎えください。



長生きに学ぶ

先日テレビ番組で100歳の方々が何を一番よく食べているか、という調査結果を放送していました。「豚肉」だそうです。そこで豚肉に含まれる栄養素についてご紹介します。①ビタミンB₁は糖質の分解を助け、疲労回復に役立ちます。また、糖質は脳のエネルギー源でもあるので、脳の働きを正常に保つためにも活躍するのがビタミンB₁です。アルコールの分解にも一役買って出ますので、お酒と一緒に豚肉料理を食べるのは理にかなっているという事です。②ナイアシンという成分はあまり聞きなれないと思いますが、血行促進作用で冷えの改善に効果があります。③ステアリン酸が肌の保湿性を高め、肌に潤いやハリをもたらします。④他にコレステロールを抑制する効果もあるので、動脈硬化の進行を遅らせることにもつながってきます。「元気で長生き」には学ぶべきことがたくさんあるようです。



【問い合わせ】福祉保健課 保健師 ☎0736-56-2933

発行・編集

高野町企画公室 / 〒648-0281 高野町大字高野山636番地

TEL: 0736-56-3000 (代表) FAX: 0736-56-4745